

令和7年度 P T A ・ 体育文化後援会総会資料

日 時：令和7年4月23日（水）14：20～

会 場：苫小牧西高校 会議室（2階）

次

第

開 会

- 1 P T A 会長挨拶
- 2 体育文化後援会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事
 - （1）令和6年度事業報告
 - （2）令和6年度決算報告
 - （3）監査報告
 - （4）令和7年度事業計画案
 - （5）令和7年度予算案
 - （6）令和7年度役員について
 - （7）その他
- 5 議長退任
- 6 新役員紹介
- 7 その他
- 8 校長謝辞

閉 会

北海道苫小牧西高等学校

(1) 令和6年度事業報告

4月 2日(火)	第1回PTA・体育文化後援会役員会
4月 8日(月)	入学式、PTA・体育文化後援会入会式
24日(水)	第2回PTA・体育文化後援会役員会 PTA・体育文化後援会総会(授業参観)
5月 8日(月)	第3学年三者懇談会(～6/2)
5月13日(月)	PTA学級委員会(全体会・部会・学年会)
25日(土)	全道高P連胆振支部総会(室蘭栄高校)
27日(月)	PTA2学年部会
31日(金)	PTAだより『青葉』第92号発行
6月 7日(金)	PTA総務部会
8日(土)	第73回高P連全道大会北見大会(6/9,6/10)
20日(木)	苫小牧地区高等学校生徒指導連絡協議会
21日(金)	3年保護者説明会(就職希望者)
28日(金)	前庭花壇作り
7月10日(水)	第71回西高祭(～7/12) ※一般公開 7/11・12 PTA教養部(グルメフェスサポート)
14日(木)	樽前山神社祭典巡視(～7/16) PTA生徒指導部
19日(金)	3年保護者説明会(進学希望者)
9月27日(金)	2学年見学旅行保護者説明会
22日(金)	2学年保護者懇談会(～9/29)
10月 8日(火)	芸術鑑賞(保護者へ参加案内)
10月11日(金)	PTA総務部会
11月 5日(火)	1学年三者懇談会(～11/29)
11月25日(月)	PTAだより『青葉』第93号発行
20日(水)	PTA2学年第1回研修会
12月13日(金)	PTA総務部(球技大会取材)
1月17日(金)	PTA総務部会
3月 1日(土)	第72回卒業証書授与式 PTAだより『青葉』第94号発行

令和 6 年度（2024 年度）P T A 部会活動報告（総務部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
5 月 1 3 日（月） 第 1 回総務部会 6 名出席	・部長、副部長選出 ・活動計画 花壇整備について日程決め PTA 便り発行スケジュール確認	
5 月 3 1 日（金） PTA 便り 92 号発行	・学校側で企画立案し発行	
6 月 7 日（金） 第 2 回総務部会 5 名出席	・花壇デザイン決め ・花壇作り作業日程、担当確認 花壇作り、案内配布、買い出し日程 等 ・学祭、体育大会、芸術鑑賞等の取材担当確認	・茶話会のような和やかな雰囲気でも実施できた。 ・役員、教員間の情報交換等もでき充実した会議であった。 ・取材担当については、残念ながら都合のつく役員がいなかった。
6 月 2 8 日（金） 花壇作り 5 名参加	・花壇花植	・生徒（厚生委員）の参加もあり、例年通り実施できた。
1 0 月 1 1 日（金） 第 3 回総務部会 4 名出席	・第 9 3 号 PTA 便り編集会議 発行までのスケジュール確認 記事内容及びページ割	・取材がなかったため、各行事については生徒コメントで対応した。 ・担当者の都合で、1 週間遅れでの開催となった。
1 1 月 2 5 日（月） PTA 便り 93 号発行	・内容 学校祭、体育大会 1 日防災学校 等	・防災学校への取材・参加は、保護者全員に案内したが参加がなかった。 ・都合により、発行が遅れた。
1 2 月 1 3 日 球技大会取材 1 名参加	・PTA 便りの企画取材	・初めての総合体育館での開催であったが、滞りなく実施できた。
1 月 1 7 日（金） 第 4 回総務部会 3 名出席	・第 9 4 号 PTA 便り発行について 発行までのスケジュール確認 記事内容及びページ割	・参加人数が少なかったが、スムーズに終わることができた。
3 月 1 日（土） PTA 便り 94 号発行	・内容 吹奏楽定演 球技大会 見学旅行 卒業生特集 等	・反省、意見交換も含め、無事に終わることができた。

令和6年度（2024年度） P T A 部会活動報告（教養部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
7月・学校祭	グルメフェス各店舗において、担当生徒が不在時の時に備えて、各店舗の補助をお願いした。特に繁忙した店舗においては大きな戦力となった。	今年は初めての試みであり、行き当たりばったりの部分があったが、来年度からはある程度ローテーションをくみスムーズな活動ができたと思う。
10月・芸術鑑賞	生徒向けに実施している各種講演会について、保護者向けにマチコミメールで案内し参観を募集した。 芸術鑑賞について保護者向けにマチコミメールで案内し参観を募集した。	案内の送信は継続したい。

令和6年度（2024年度） P T A 部会活動報告（生徒指導部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
7月14日(日)～ 7月16日(火)	樽前山神社例大祭巡回指導	教職員2名（3日間担当）・部員7名 3日間延べ10名参加。 約1時間程度巡回し、生徒への声かけ等非行事故の未然防止に努めた。 生徒の普段の様子を知ることができると、次年度以降も実施していく。
◆1年 デートDV教室 【今年度実施せず】 ◆2年 ・薬物乱用防止教室 【7月23日(火)】 ・性教育講演会 【9月27日(金)】 ◆3年 夢を叶えるコミュニケーション 【8月26日(月)】	各学年実施の保健講演会への参加	◆マチコミメールでの案内。 ◆次年度以降も各講演会の案内を行い、思春期における子育ての一助となるよう、数多くの参加を促していく。

令和6年度（2024年度）PTA部会活動報告（1学年部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
5月13日（月） PTA学級役員会	保護者6名、担任4名出席 ①自己紹介 ②活動計画について ③意見交換 部長：ID吉井さん 副部長：IA高島さん	②活動計画 秋・冬の時期に三者懇談会を実施することに。
11月 5日（火） ～29日（金） 三者懇談実施	A組23名、B組20名、 C組22名、D組23名、 合計88名 のご家庭と三者懇談を実施した。	$88 / 160 = 55\%$ の実施率であった。 期間内の放課後3枠を基本として、そこに担任の実施可能日を登録した上でGoogleカレンダーにて参加申し込みをした。 1年生であるため、進路に関して話ができることも少ないからか、実施率は思っていたよりも少なかった。 →2年生以降は、進路に関わる内容について相談すべき事項が増えるため、学年が上がるにつれて実施率は上昇すると考えられる。

令和6年度（2024年度）PTA部会活動報告（2学年部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
5月15日（月） PTA学級役員会	保護者9名、担任1名出席 ① 自己紹介 ② 活動計画について ③ 意見交換 部 長：南さん 副部長：山下さん	・ 見学旅行の行程について。 ・ 三月にスケート大会を実施予定。 ・ 昨年度より保護者の参加を増やしたい。 ・ 進路関係の情報提供には興味がある。 ・ 今年度の企画についての話し合いを次回5/28に行うことを確認。
5月28日（火） PTA学級役員会	保護者6名、担任1名出席 ・ 今年度の企画について	・ 参加者が少ないことについて、アンケートを行うことを確認した。
9月27日（金） 見学旅行保護者説明会	保護者40名、教頭、担任、日本旅行 担当者出席 場所：視聴覚室	・ 旅程説明、自主研修の実施要領について等説明した。特に質問はなし。
11月20日（水） 保護者懇談会	保護者8名、担任4名出席 ① 見学旅行を振り返って（スライドショー） ② 進路について情報提供（リクルート） ③ 懇談	・ 参加者が少ない ・ 参加者の反応は良かった

令和6年度（2024年度）PTA部会活動報告（3学年部）

月日・行事	活動状況	課題・反省等
5月15日（月） 学年PTA	保護者4名、担任2名参加 ①自己紹介 ②今年度の活動計画 ③進路の流れ ④意見交換	・進路の流れの説明。三者面談について ＜ご意見等＞ ・エアコンの設置の時期について
6月21日（金） 保護者進路説明会（就職） 兼自動車学校通学校説明会	保護者出席 43名＋17名 ①学年概況説明（学年主任より） ②就職概況および手続きについて（進路指導部長より） ③自動車学校通学についての説明（学年生徒支援部より）	・夏期休業の延長により手続き等の期間変更の確認。 ・その他、就職の手続き、自動車学校入校手続きの流れを説明し、ご理解いただいた。
7月19日（金） 保護者進路説明会（進学） 兼自動車学校通学校説明会	保護者出席 69名＋6名 ①学年概況説明（学年主任より） ②進学概況および手続きについて（進路指導部長より） ③自動車学校通学についての説明（学年生徒支援部より）	・多様化する入試制度について、進路指導部より説明あり。今年度から新カリキュラムでの受験 ・その他、進学の手続き、自動車学校入校手続きの流れを説明し、ご理解いただいた。

令和6年度 部活動結果報告

〈全道大会出場分〉

弓道部

- 第70回 北海道高等学校弓道選手権大会
6/11～14 帯広市よつ葉アリーナ十勝特設弓道場
女子団体 (3B 大川向心愛、3C 川上千尋、3B 工藤友香、2C 阿部心音、3A 眞田寧帆、
2A 奥野愛那香、3D 阿部帆乃香) ベスト8
男子個人 2B 田平天秋 出場
女子個人 3B 工藤友香 出場
- 第78回国民スポーツ大会弓道競技北海道予選会
南部女子Bチーム 第2位 (3B 大川向心愛 3B 工藤友香 3A 眞田寧帆)
6/29 北見市留辺蘂町弓道場
- 第46回 北海道高等学校弓道選抜大会南北北海道大会
10/11～13 室蘭市弓道場
団体戦
男子 (2C 原田圭吾 2C 勝木章太 2B 吉田晴俊 2B 齋藤凐 2B 竹内獅延) 2位
女子 (2A 安達望来 2A 奥野愛那香 2C 阿部心音 1B 荒木紗依花 2D 沼崎亜美) 優勝
個人戦 2C 原田圭吾 2C 勝木章太 出場

剣道部

- 第44回 北海道高等学校新人剣道大会兼第34回全国高等学校剣道選抜大会北海道予選会
1/9～10 北ガスアリーナ46
男子団体Ⅱ部 (1A 工藤貝戸 1C 立川蒼士) 出場
男子個人 1A 工藤貝戸 出場

ソフトテニス部

- 第78回国民スポーツ大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会兼北海道体育大会
8/9～11 旭川市花咲スポーツ公園テニスコート
(少年の部：ダブルス) 2D 川岸みゆう 2D 澤井成珠ペア 出場

- 第54回 北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会
9/14～15 帯広の森テニスコート
女子ダブルス 2B 田中亜美 2D 川岸みゆうペア 出場
女子シングルス 1C 増田紫音 出場
- 第54回北海道高等学校新人戦ソフトテニス大会兼第50回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会北海道予選会
女子団体 出場

陸上部

- 第40回北海道高等学校新人陸上競技大会
9/18～20 日鋼室蘭スポーツパーク（室蘭市入江陸上競技場）
女子
1A 片倉百花 800m 出場
1A 穴戸瑠那 やり投 出場

図書局

- 第46回全道高等学校図書研究大会
9/27 岩見沢市民会館・文化センターまなみーる
図書館報コンクール 奨励賞

書道部

- 第58回全道高等学校書道展・研究大会
10/9～11 小樽市民会館
3A 荒谷梨音 2B 吉田心魅 出品

美術部

- 第58回全道高等学校美術展・研究大会
10/8～10 道北アークス旭川大雪アリーナ
3D 桔梗原結月 2A 嶋津花帆 優秀賞

吹奏楽部

- 第69回北海道吹奏楽コンクール
8/31 札幌コンサートホール Kitara
高校B編成の部 銅賞

写真部

- 第 48 回全道高等学校写真展・研究大会
10/23～25 釧路市生涯学習センター
2B 後藤姫奈 2A 澤目光輝 出品

演劇部

- 第 74 回全道高等学校演劇発表大会
11/14～18 小樽市民会館
2B 竹内花奈 生徒講評委員参加

〈全国大会出場分〉

弓道部

- 第 43 回 全国高等学校弓道選抜大会
12/24～27 四日市市総合体育館アリーナ
女子団体 (1B 荒木紗依花 2A 奥野愛那香 2C 阿部心音 1C 明石紗奈) 出場
- 第 24 回 東日本高等学校弓道大会
3/22～24 山形市総合スポーツセンター
男子団体 (2C 原田圭吾 2B 齋藤凪 2B 竹内獅延 2B 吉田晴俊 2B 田平天秋 1B 岩本陽翔 1D 高橋渚) 出場
女子団体 (2B 安達望来 2A 奥野愛那香 1C 松澤心陽 2D 沼崎亜美 2C 阿部心音 1B 荒木紗依花 1C 明石紗奈) 出場

(2) 令和6年度決算報告

令和6年度 P T A 会計決算書

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校 (単位 円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
会 費	2,796,000	2,733,800	△ 62,200	年額 保護者5,800円 教職員2,400円 保護者 2,654,600円 教職員 79,200円
入 会 金	480,000	480,000	0	3,000円×160名
繰 越 金	2,168,386	2,168,386	0	前年度繰越金
雑 収 入	24	6,899	6,875	預金利息、他会計解約利息ほか
合 計	5,444,410	5,389,085	△ 55,325	

(支出の部)

科 目			本年度予算額	本年度決算額	残 額	摘要（主な支出）
運 営 費	会議費	会 議 費	50,000	15,219	34,781	会議用飲料等
		需 用 費	100,000	43,480	56,520	会議用パイプ椅子
	事務費	需 用 費	350,000	253,637	96,363	P T Aだより年3回発行、印刷用トナーカートリッジ 他事務用品購入
		役 務 費	100,000	31,738	68,262	切手、両替手数料ほか
		行 事 費	900,000	514,593	385,407	学校祭生徒会補助、花壇整備消耗品、卒業証書77冊他
		食 糧 費	30,000	0	30,000	
		慶 弔 費	60,000	10,000	50,000	保護者死去1件
	負 担 金		350,000	329,100	20,900	高P連賠償責任補償保険、道高P T A会費他
	小 計		1,940,000	1,197,767	742,233	
	事 業 費	会員研修活動費	旅 費	500,000	84,800	415,200
調査研究費		需 用 費	100,000	0	100,000	
環境整備費		需 用 費	580,000	394,303	185,697	AEDリース代、Wifiルーター借上、トイレ薬剤清掃ほか
生活指導費		需用費・報償費	700,000	462,784	237,216	進路のしおり、交通安全教室シュミレーター運搬ほか
		旅 費	100,000	13,786	86,214	PTA関連旅費
小計		1,980,000	955,673	1,024,327		
教育環境整備		700,000	653,296	46,704	大学訪問バス代、図書室雑誌代ほか	
予 備 費		106,410	1,265	105,145	釣銭用意及び両替手数料	
特 別 会 計 等		718,000	718,000	0	国際交流会計へ25万円、PTA特別会計へ46万8千円	
合 計		5,444,410	3,526,001	1,918,409		

収入済額 支出済額 残額
5,389,085 - 3,526,001 = 1,863,084

令和6年度 PTA特別会計決算書

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
積 立 金	1,883,870	469,218	0	2,353,088	1,000円×在籍数 (PTA会計より繰入) 預金利息1,218円

令和6年度 国際交流会計決算書

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
国 際 交 流	2,522,784	251,728	10,000	2,764,512	PTA会計より繰入 250,000円 預金利息1,728円

令和6年度 体育文化後援会会計決算書

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校 (単位 円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
会 費	5,616,000	5,487,000	△ 129,000	年額 12,000円
入 会 金	320,000	322,000	2,000	@2,000円 (過年度分含む)
繰 越 金	1,157,360	1,157,360	0	
雑 収 入	47	1,129	1,082	預金利息
合 計	7,093,407	6,967,489	△ 125,918	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	残 額	摘 要
事 務 費	20,000	1,650	18,350	郵送代
大会補助費	50,000	0	50,000	
引 率 費	1,500,000	1,740,098	△ 240,098	大会参加生徒引率等
全道大会援助費	2,500,000	2,079,633	420,367	全道大会参加生徒旅費
全国大会援助費	1,000,000	1,515,108	△ 515,108	弓道部生徒旅費
部活動整備援助費	1,800,000	1,707,992	92,008	各部活動要望物品購入
負 担 金	20,000	10,450	9,550	高体連災害補償掛金
役 務 費	40,000	21,815	18,185	グラウンド電気料ほか
予 備 費	63,407	△ 49,440	112,847	部室補修ほか。行事会計より繰入 (R5のラストシャツ補助)
遠征積立金	100,000	△ 200,072	300,072	体文会計本体赤字となったため戻入
合 計	7,093,407	6,827,234	266,173	

収入済額 支出済額 残額
6,967,489 - 6,827,234 = 140,255

令和 6 年度遠征等積立特別会計決算書

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
遠 征 費 積 立 金	3,379,580	100,050	300,072	3,179,558	体育文化後援会 会計本体が赤字 となったため繰 入（支出額）

令和 6 年度 進路指導会計決算書

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校 (単位 円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
会 費	467,000	466,000	1,000	年額1,000円
繰 越 金	26,399	26,399	0	
雑 収 入	1	110	109	預金利息
合 計	493,400	492,509	1,109	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
通 信 費	10,000	0	10,000	
図 書 費	60,000	48,510	11,490	進学指導用書籍代
調査指導費	150,000	119,750	30,250	模試監督料等
事 務 費	20,000	9,900	10,100	進路用名刺
印 刷 費	250,000	257,880	△ 7,880	コピー機賃借料・プリンター使用料
予 備 費	3,400	0	3,400	
合 計	493,400	436,040	57,360	

収入済額 支出済額 残額
 492,509 - 436,040 = 56,469

令和 6 年度 環境衛生費会計決算書

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校 (単位 円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
会 費	560,400	560,400	0	年額 1,200円
繰 越 金	26,399	32,364	5,965	
雑 収 入	1	171	170	預金利息
合 計	586,800	592,935	6,135	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
委 託 料	503,580	462,341	△ 41,239	トイレ清掃
消耗品費	10,000	0	△ 10,000	
予 備 費	73,220	0	△ 73,220	
合 計	586,800	462,341	△ 114,459	

収入済額 支出済額 残額
 592,935 - 462,341 = 130,594

令和6年度 全日制行事会計決算書

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校 (単位 円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
会 費	840,600	871,200	30,600	年額 1,800円 ※穂別高校分含む
繰 越 金	363,109	363,109	0	
雑 収 入	6	383	377	預金利息
合 計	1,203,715	1,234,692	30,977	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	摘 要
行 事 費	840,600	887,250	46,650	芸術鑑賞代、市民文化会館使用料、未鑑賞生徒返金
予 備 費	363,115	247,000	△ 116,115	学校祭協力金 (体育文化後援会へ繰入)
合 計	1,203,715	1,134,250	△ 69,465	

収入済額 支出済額 残額
 1,234,692 - 1,134,250 = 100,442

令和6年度 会計監査報告書

令和6年度北海道苫小牧西高等学校PTA会計、体育文化後援会会計、並びに特別会計（遠征積立基金）の収支について、令和7年4月3日監査の結果、出納簿の記帳並びに支出関係書類等、その処理は適正に執行されていることを認めます。

令和 7 年 4 月 3 日

北海道苫小牧西高等学校PTA
北海道苫小牧西高等学校体育文化後援会

監 事 鈴木孝征 

監 事 畠澤和重 

(4) 令和7年度事業計画(案)

4月 2日(水)	第1回PTA・体育文化後援会役員会
4月 8日(月)	入学式、PTA・体育文化後援会入会式
23日(水)	第2回PTA・体育文化後援会役員会 PTA・体育文化後援会総会(授業参観)
5月12日(月)	PTA学級委員会(全体会・部会・学年会) 第3学年三者懇談会(～6/27)
24日(土)	全道高P連胆振支部総会(室蘭栄高校)
30日(金)	PTAだより『青葉』第95号発行
6月 7日(土)	第74回高P連全道大会道南大会(6/7,8)
20日(金)	3年保護者説明会(就職希望者)
27日(金)	前庭花壇作り
日()	苫小牧地区高等学校生徒指導連絡協議会
7月 9日(水)	第72回西高祭(～7/11) ※一般公開 7/10・11 PTA総務部(西高祭取材)PTA教養部(グルメフェスサポート)
14日(月)	樽前山神社祭典巡視(～7/16)PTA生徒指導部
18日(金)	3年保護者説明会(進学希望者)
日()	第2学年三者懇談会
8月29日(金)	PTA総務部(体育大会取材)
9月 日()	2学年見学旅行保護者説明会
10月 6日(月)	芸術鑑賞(保護者へ参加案内)
11月28日(金)	PTAだより『青葉』第96号発行
日()	1学年三者懇談会
12月18日(木)	PTA総務部(球技大会取材)
3月 1日(日)	第73回卒業証書授与式 PTAだより『青葉』第97号発行

(5) 令和7年度予算 令和7年度 PTA会計予算書(案)

(収入の部)

北海道苫小牧西高等学校(単位 円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 費	2,796,000	2,819,200	23,200	5,800円×472名、職員2,400円×34名
入 会 金	480,000	480,000	0	3,000円×160名
繰 越 金	2,168,386	1,863,084	△ 305,302	
雑 収 入	24	1,385	1,361	預金利息
合 計	5,444,410	5,163,669	△ 280,741	

(支出の部)

科 目			前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
運 営 費	会議費	会 議 費	50,000	50,000	0	会議飲料等代
		需 用 費	100,000	80,000	△ 20,000	事務用品
	事務費	需 用 費	350,000	350,000	0	P T Aたより等
		役 務 費	100,000	70,000	△ 30,000	通信費等
		行 事 費	900,000	900,000	0	卒業記念品、学校祭補助等、体育館行事用布カーテン（同窓会と協力）
		食 糧 費	30,000	10,000	△ 20,000	学校行事手伝い生徒昼食代等
		慶 弔 費	60,000	50,000	△ 10,000	香料・供花代
	負 担 金		350,000	350,000	0	高P連賠償責任補償保険、道高P T A会費
	小 計		1,940,000	1,860,000	△ 80,000	
	事 業 費	会員研修活動費		500,000	400,000	△ 100,000
調査研究費		需 用 費	100,000	50,000	△ 50,000	研究会等参加費
環境整備費		需 用 費	580,000	540,000	△ 40,000	校舎内整備代・・AEDリース
生活指導費		需用費・報償費	700,000	700,000	0	進路のしおり、講演会講師謝金等
		旅 費	100,000	100,000	0	指導関係旅費
教育環境整備費		700,000	700,000	0	教育環境整備費（進路大学訪問バス代・Wifiルーターリース等）	
小 計		2,680,000	2,490,000	△ 190,000		
予 備 費		106,410	91,669	△ 14,741		
特 別 会 計 等		718,000	722,000	4,000	周年行事積立会計（特別会計）繰入472,000円、国際交流会計250,000円	
合 計		5,444,410	5,163,669	△ 280,741		

令和7年度 PTA特別会計予算書 (案)

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
積立金	2,353,088	473,218	0	2,826,306	収入：PTA会計から繰入 472名×1,000円 預金利息見込1,218円

令和7年度 国際交流会計予算書 (案)

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
国際交流	2,764,512	251,728	50,000	2,966,240	収入：PTA会計から繰入 預金利息見込1,728円 支出－国際交流事業

令和7年度 体育文化後援会会計予算書（案）

（収入の部）

北海道苫小牧西高等学校（単位 円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 費	5,616,000	5,664,000	48,000	年額12,000円×472名
入 会 金	320,000	320,000	0	2,000円×160名
繰 越 金	1,157,360	140,255	△ 1,017,105	前年度繰越金
雑 収 入	47	1,129	1,082	預金利息
合 計	7,093,407	6,125,384	△ 968,023	

（支出の部）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
事 務 費	20,000	10,000	△ 10,000	消耗品代
大会補助費	50,000	0	△ 50,000	地区大会当番校経費
引 率 費	1,500,000	1,500,000	0	大会参加生徒引率教員旅費
全道大会援助費	2,500,000	2,100,000	△ 400,000	全道大会生徒旅費
全国大会援助費	1,000,000	1,160,000	160,000	全国大会生徒旅費
部活動整備援助費	1,800,000	1,300,000	△ 500,000	部活動備品等
負 担 金	20,000	15,000	△ 5,000	各種負担金
役 務 費	40,000	25,000	△ 15,000	グラウンド電気料ほか
予 備 費	63,407	15,384	△ 48,023	
遠征積立金	100,000	0	△ 100,000	
合 計	7,093,407	6,125,384	△ 968,023	

令和 7 年度 遠征等積立特別会計予算書 （案）

科 目	前年度繰越金	本年度収入額	本年度支出額	残 額	摘 要
遠征費積立金	3,179,558	0	800,000	2,379,558	全国大会等出場時 応援等費用

令和7年度 進路指導会計予算書（案）

（収入の部）

北海道苫小牧西高等学校（単位 円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 費	467,000	472,000	5,000	1,000円×472名
繰 越 金	26,399	56,469	30,070	
雑 収 入	1	110	109	預金利息
合 計	493,400	528,579	35,179	

（支出の部）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
通 信 費	10,000	10,000	0	
図 書 費	60,000	80,000	20,000	書籍、雑誌
調査指導費	150,000	150,000	0	模試の監督料等
事 務 費	20,000	30,000	10,000	事務用品購入
印 刷 費	250,000	250,000	0	印刷用紙、トナー、進路コピー機リース代
予 備 費	3,400	8,579	5,179	
合 計	493,400	528,579	35,179	

令和7年度 環境衛生費会計予算書（案）

（収入の部）

北海道苫小牧西高等学校（単位 円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 費	560,400	566,400	6,000	1,200円×472名
繰 越 金	26,399	130,594	104,195	
雑 収 入	1	171	170	預金利息
合 計	586,800	697,165	110,365	

（支出の部）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
委 託 料	503,580	546,249	42,669	5,577円×年間97日、振込手数料440円×12月
消耗品費	10,000	15,000	5,000	
予 備 費	73,220	135,916	62,696	特別清掃代（必要に応じ）
合 計	586,800	697,165	110,365	

令和7年度 全日制行事事業予算書（案）

（収入の部）

北海道苫小牧西高等学校（単位 円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 費	840,600	849,600	9,000	会費 1,800円×472名
繰 越 金	363,109	100,442	△ 262,667	前年度繰越分
雑 収 入	6	383	377	預金利息
合 計	1,203,715	950,425	△ 253,290	

（支出の部）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	摘 要
行 事 費	840,600	849,600	9,000	1,800円×472名
予 備 費	363,115	100,825	△ 262,290	会場費、通信費、欠席者返金等
合 計	1,203,715	950,425	△ 253,290	

(6) 令和7年度PTA・体育文化後援会役員について

《 P T A 》

令和6年度			令和7年度		
会 長	大 野 正 和		会 長		
副会長	小 林 広 志	3 B	副会長		
//	杉 山 奈 美	2 D	//		
//	吉 井 生	1 D	//		
//	天 野 慎 也	校 長	//		
理 事	古 川 文 子	3 C	理 事		
//	松 田 佳 枝	2 C	//		
監 事	鈴 木 孝 征	2 D	監 事		
//	田 村 晴 美	1 A	//		
//	富 澤 和 重	1 A	//		
事務局長	永 田 秀次郎	教 頭	事務局長		
会 計	児 玉 崇 志	事務長	会 計		
事務局次長	加 藤 雅 一	総務部長	事務局次長		
事務局	齋 藤 光 弘	総務部	事務局		
			//		

《 体育文化後援会 》

令和6年度			令和7年度		
顧 問	高 橋 憲 司	元PTA会長	会 長		
顧 問	松 本 義 孝	元PTA会長	副会長		
会 長	吉 田 徹	前PTA監事	//		
副会長	佐 藤 守	同窓会会長	//		
//	大 野 正 和	PTA会長兼任	理 事		
//	天 野 慎 也	校 長	//		
理 事	小 林 広 志	PTA副会長兼任	//		
//	杉 山 奈 美	PTA副会長兼任	監 事		
//	吉 井 生	PTA副会長兼任	//		
監 事	鈴 木 孝 征	PTA監事兼任	//		
//	田 村 晴 美	PTA監事兼任	事務局長		
//	富 澤 和 重	PTA監事兼任	会 計		
事務局長	永 田 秀次郎	教 頭	事務局次長		
会 計	児 玉 崇 志	事務長	事務局		
事務局次長	加 藤 雅 一	総務部長	事務局		
事務局	齋 藤 光 弘	総務部			
事務局	前 田 麻 子	総務部			

北海道苫小牧西高等学校PTA会則

第 1 章 総 則

第 1 条 (名称及び事務局) 本会は、北海道苫小牧西高等学校PTAといい、事務局を同校に置く。

第 2 条 (目 的) 本会は、学校と家庭の連携を密にし、相互の協力により、学校教育、家庭教育の充実を図るとともに、会員相互の研修を行うことを目的とする。

第 3 条 (事 業) 本会は、第2条の目的達成のために、次の事業を行う。

- (1) 教育に関する諸問題についての研修
- (2) 会員相互の親睦及び地域社会と連携して行う社会的事業
- (3) 教育条件の整備及び充実に関する事業
- (4) 生徒の生活改善に関する事業
- (5) その他第2条の目的を達成するために必要な事業

第 2 章 組 織

第 4 条 (組 織) 本会は、本校生徒の保護者、又はこれに準ずる者と本校職員をもって組織する。

第 5 条 (役 員) 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副 会 長 3 名
- (3) 理 事 若干名 (各学年 1 名)
- (4) 監 事 3 名
- (5) 学級委員 各学級より 2 名選出し次の専門部を構成する。各部の定数は全学級委員数の 3 分の 1 を原則とする。
 - ・総 務 部 主に PTA だよりの発行を担当する。
 - ・教 養 部 主に会員研修に関する企画立案を担当する。
 - ・生徒指導部 主に生徒の校外生活指導を担当する。

第 6 条 (事務局員) 本会の運営に関する事務を行うため、次の事務局員を置く。

- (1) 事務局長 1 名
- (2) 事務局員 若干名
- (3) 会 計 1 名

第 7 条 (役員の任務) 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、会務を総括し、本会を代表する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の任務を代行する。
また、第5条(5)に掲げる専門部の部長を兼務する。
- (3) 監事は、本会の会計を監査し、総会に報告する。
- (4) 理事又は学級委員は、会務を行う。

第 8 条 (事務局員の任務) 事務局員の任務は次のとおりとする。

- (1) 事務局長は、会長の指示を受け、事務局員を総括する。
- (2) 事務局員は、会長の指示を受け、本会の事務を処理する。
- (3) 会計は、会長の指示を受け、一切の会計を処理する。

第 9 条 (役員及び事務局員の選出) 本会の役員及び事務局員は、次の方法で選出する。

- (1) 会長・副会長・監事は総会で選出する。
- (2) 理事は、学級役員の中より選出し、会長が委嘱する。
- (3) 学級委員は、各学級より選出し、会長が委嘱する。
- (4) 事務局員は、保護者又は教職員の中から会長が委嘱する。

第 10 条 (役員及び事務局員の任期) 役員及び事務局員の任期は 1 年とし、再任は妨げない。

第 3 章 機 関

第 11 条 (会 議) 本会に、総会、三役会、理事会、学級委員会を置く。

第 12 条 (総 会) 総会は、本会の最高議決機関であり、次のことを議決する。

- (1) 決議及び活動方針
- (2) 会務報告及び予算、決算
- (3) 会長、副会長、監事の選出
- (4) 会則の改廃
- (5) その他本会の目的達成に必要な事項

第 13 条 (三 役 会) 三役会は、会長、副会長、監事、事務局員で構成し、会務を審議する。

第 14 条 (理 事 会) 理事会は、会長、副会長、理事、監事、事務局員で構成し、会務の執行及び緊急事項の処理にあたる。

第 15 条 (学級委員) 学級役員会は、学年別又は部会別及び全体会として開催し、会務の執行にあたる。

第 16 条 (会議の招集) 会議は、会長が必要により招集する。

第 17 条 (会議の成立及び議決) 会議は、出席会員によって成立するものとし、議決は出席会員の多数決による。ただし、可否同数の場合は、議長が決するところによる。

第 18 条 (委員会及び支部会) 本会は、会務の円滑な運営のため、理事会の承認を得て、各種委員会及び支部会を設けることができる。

第 19 条 (校 長) 校長は、学校経営の立場から会務全般について意見を述べ、会長と協力して本会の円滑な運営を図る。

第 4 章 会 計

第 20 条 (経 費) 本会の経費は、入会金・会費・その他の収入をもってあてる。

第 21 条 (会計年度) 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

第 5 章 補 則

第 22 条 (会則の改廃) 本会則は、総会における出席会員の多数決により、改廃することができる。

第 23 条 (細則の制定) 本会の運営に必要な細則の制定と、その改廃について理事会の議決を要する。

附 則 (省 略)

北海道苫小牧西高等学校PTA細則及び処理規程

会費等に関する細則

- 第1条 本会の入会金及び会費は、次のとおりとする。
- | | | |
|---------|---------------|---------------|
| (1) 入会金 | 3,000円 | |
| (2) 会費 | P会員 年額 5,800円 | T会員 年額 2,400円 |
- 第2条 次の場合は、会費を免除することができる。(1) 道の授業料が免除されている者

旅費に関する細則

- 第1条 会務に執行に必要な旅費等は、北海道職員旅費規程に準じて支給する。(外勤についても、旅費規程を準用する。)ただし、生徒引率の場合の旅行期間については、生徒の旅行期間とする。
- 第2条 P会員の旅費は、T会員が代理人となって請求することができる。

会員の慶弔に関する規程

- 第1条 会員の慶弔に関し、会員の申出により、次の定める内容で慶弔の意を表する。
- | | | |
|-------------------------------------|-----|--------------------|
| (1) 会員(配偶者を含む)、生徒、教職員(配偶者を含む)の死亡の場合 | 香料 | 10,000円と供花(生花～中程度) |
| (2) 災害の場合 | 見舞金 | 5,000円 |
- (3) 高P連支部、本部表彰の該当者に対する感謝状及び記念品の贈呈。
(4) その他特別な場合については、役員会の決定による。

物品の購入・契約・支払に関する規程

- 第1条 物品の購入、契約、支払い事務は、所定の決定書により行う。
- 附 則 (省略)**

北海道苫小牧西高等学校体育文化後援会会則

- 第1条 (名称及び事務局) 本会は北海道苫小牧西高等学校体育文化後援会といい、事務局を同校に置く。
- 第2条 (目的) 本会は、生徒の心身の健全な発達を図るために必要な体育文化活動の振興を目的とする。
- 第3条 (組織) 本会の会員は、本校の生徒の保護者及び本会の目的に賛同する一般の有志を以て組織する。
- 第4条 (事業) 本会は、目的達成のため次の事業を行う。
- | | |
|-----------------------|------------------------|
| (1) 学校における体育文化諸行事への援助 | (2) 各種体育文化行事に参加するための援助 |
| (3) 体育文化設備のための援助 | |
- 第5条 (顧問) 本会に顧問を置くことができる。顧問は会長の諮問にこたえ総会で推薦する。
- 第6条 (役員) 本会に次の役員を置き、任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| (1) 会長 1名 | (2) 副会長 2名 | (3) 理事 若干名 | (4) 監事 3名 |
|-----------|------------|------------|-----------|
- 第7条 (事務局員) 本会の運営にかかる事務を処理するため、次の事務局員を置く。
- | | | |
|-------------|--------------|-----------|
| (1) 事務局長 1名 | (2) 事務局員 若干名 | (3) 会計 1名 |
|-------------|--------------|-----------|
- 第8条 (役員の任務) 役員の任務は次のとおりとする。
- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| (1) 会長は、会務を総括し、本会を代表する。 | (2) 副会長は、会長を補佐し、会長不在のとき代行する。 |
| (3) 監事は、本会の会計を監査し、総会に報告する。 | (4) 理事は、会務を行う。 |
- 第9条 (事務局員の任務) 事務局員の任務は、次のとおりとする。
- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| (1) 事務局長は、会長の指示を受け、事務局を総括する。 | (2) 事務局員は、本会の事務を処理する。 |
| (3) 会計は、本会に係る一切の会計事務を処理する。 | |
- 第10条 (役員及び事務局員の選出) 本会の役員は、次のとおり選出する。
- | | |
|------------------------------------|--|
| (1) 会長、副会長、監事は理事会において選考し、総会の承認を得る。 | |
| (2) 理事及び事務局員は会長が委嘱する。 | |
- 第11条 (役員の任期) 役員の任期は1年とする。
- 第12条 (会議) 本会に、総会、三役会、理事会を置く。
- 第13条 (総会) 総会は、本会の最高議決機関で次の事項を議決する。
- | | | |
|--------------|----------------------|----------|
| (1) 決議及び活動方針 | (2) 会務報告及び予算決算の承認 | (3) 役員承認 |
| (4) 会則の改廃 | (5) その他本会の目的達成に必要な事項 | |
- 第14条 (三役会) 三役会は、会長、副会長、監事、事務局をもって構成し、会務を審議する。
- 第15条 (理事会) 理事会は、第5条及び第6条の役員、事務局員をもって構成し、会務を執行する。
- 第16条 (会議の招集) 会議は、会長が必要により招集する。
- 第17条 (会議の成立及び議決) 会議は、出席会員をもって成立するものとし、議決は、出席会員の多数決によるものとする。
- 第18条 (経費) 本会の経費は、入会金、会費、その他の収入をもって充てる。
- | | |
|----------------------------|--------------------|
| (1) 入会金 2,000円 | (2) 会費 12,000円(年額) |
| (3) 道の授業料免除者については、会費を免除する。 | |
- 第19条 (会計年度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 第20条 (会則の改廃) 本会則は、総会における出席会員の多数決により、改廃することができる。
- 第21条 (細則の制定) 本会の運営に必要な細則の制定とその改廃については、理事会の議決を要する。
- 第22条 (校長) 校長は、学校経営の立場から、会務全般について意見を述べ、会長と協力して本会の円滑な運営を図る。

附 則 (省略)